

鹿駅まちづくり活動ニュース

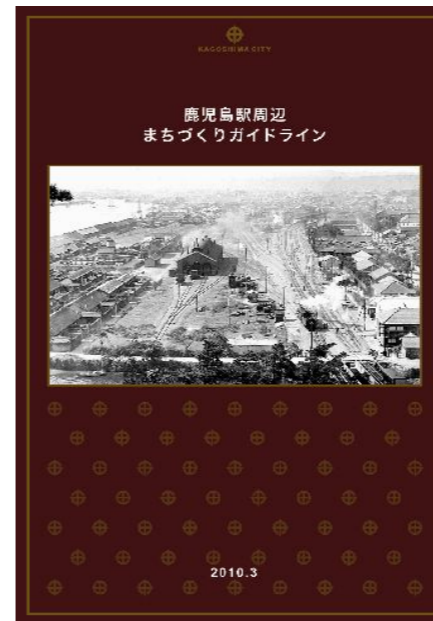
「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ」では、このたび、平成19年度から約2年半かけて検討を進めてきた『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』を策定しました。

このガイドラインは、私たちが大切にしたいと思う地域の個性や魅力を、時代が変わっても大切に守り、育むための共通の想いとしてまとめ、永続的なまちづくりを実現するための指針（行動規範）として策定したものです。地域のできるだけ多くの方が、ガイドラインに触れて頂き、地域主体のまちづくり活動に少しでも多くの仲間が集まる“きっかけ”になればと思います。

3月6日（土）には、ガイドラインの完成発表や地域の方々との交流を育む場として“まちづくりサミット上町學舎2010”の開催も予定しています（詳しくは最終ページをご覧ください）。

参加者募集のお知らせ！

今後もワークショップ委員を中心に「まちづくりの実践に向けた活動」を継続して取り組んでいきますので、多くの皆さまのご協力よろしくお願い致します。また、鹿児島駅周辺地域のまちづくり活動への参加者も募集していますので、興味のある方は、下記問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。



【お問い合わせ先】

鹿児島駅周辺のまちづくりに関するご質問などは下記にお問い合わせ下さい。

編集・発行／鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ事務局
(鹿児島市 建設局 都市計画部 市街地まちづくり推進課)

Tel : 099-216-1388 / Fax : 099-216-1398 / E-mail : s-mati04@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市ホームページ (http://www.city.kagoshima.lg.jp) の分野別目次「まちづくり」の「都市計画・再開発」の「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップの開催」をご覧ください。

※問い合わせ先 QRコード→



『まちづくりサミット 上町學舎2010』

を開催します。

『まちづくりサミット上町學舎2010』は、鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ委員が中心となり、『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』の完成発表を行うとともに、今後の地域主体のまちづくり実現に向けた意見交換や上町地域での新たな交流を育む場として開催します。

皆さん、ぜひご参加ください。

開催日 平成22年3月6日（土）

13時30分（13時開場）
～16時30分（終了予定）

会場 北埠頭旅客ターミナル2階
(鹿児島水族館奥)

第一部

『鹿児島駅周辺
まちづくりガイドライン』
発表

第二部

事例発表

“まちづくり活動の
経験を通して”

第三部

パネルディスカッション

“上町のこれからの
まちづくりについて”



【コーディネーター】
砂田 光紀 氏 (オフィスフィールドノート 代表)

【パネリスト】



東川 美和 氏
(NPO 法人 まちづくり地域フォーラム
・かごしま探検の会)



柴 さとみ 氏
(MBC タレント)

参加無料 (定員 100名)

- ◆事前にお申込が必要です。
- ◆定員になり次第、募集を締め切ります。

申込方法

「参加申込書」を持参、郵送、FAXまたはE-mailにて下記申込先までご提出下さい。
※「参加申込書」は、鹿児島市ホームページからダウンロードいただくか、下記までお尋ねください。

申込・問合せ先

鹿児島市役所 市街地まちづくり推進課 (担当) 川田、稲葉、徳永
〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 電話: 099-216-1388 FAX: 099-216-1398
E-mail s-mati04@city.kagoshima.lg.jp

『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』ができるまで

平成 19 年度

第 1 回ワークショップ

鹿児島駅周辺のまちづくりを考えよう！
「わがまちの宝・魅力！」



- 鹿児島駅周辺まちづくりワークショップの目的や意義、進め方に関する説明後、居住または勤務地毎の6グループに分かれてワークショップがスタートしました。
- 第1回は、各自が考える「まちの宝や魅力」を図面に書き込み整理しました。

第 2 回ワークショップ

「まちの宝を発見しよう！」



- 第2回は、『まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会』事務局長の東川美和さんより“地域資源を掘り起こす視点”についてお話を伺い、普段見慣れているまちを実際に歩きながら、まちづくりの素材となる宝（資源）や魅力を再発見するための「まち歩き」を行いました。



- 地区全体を6グループで分担し、様々な宝（資源）や魅力を確認しました。
- 見上げたり、覗き込んだり、普段何気なく通り過ぎている場所にも新たな発見があります。



- 「まち歩き」後は、グループ毎に発見した宝（資源）の写真やその魅力を図上に整理し、発表することで、参加者全員で地域価値の共有を行いました。

第 3 回ワークショップ

「これからのまちづくりを考えよう！」



- 第3回は、「まち歩き」で確認した宝（資源）や魅力をまちづくりに活かすためのテーマやガイドライン基本構成案について検討しました。

～ 平成 19 年度 成果 ～
『まちづくりガイドライン 基本構成案』作成

平成 20 年度

第 4 回ワークショップ

ガイドライン素案
第3章へ反映

「テーマを決めよう！」



- 第4回からは、まちづくりテーマを基本として再編成された5班でワークショップがスタートしました。
- 班毎にグループ討議を進める進行役とイベント幹事を選出しました。

第 5 回ワークショップ

ガイドライン素案
第2・3・4章へ反映

「個性（オリジナリティ）と方針を考えよう！」



- 第5回からは、グループの進行役を中心に討議を進めました。
- 班毎に、鹿児島駅周辺地区において「特に大切または重要な個性（オリジナリティ）」や「その個性が発揮されない問題点や課題」、個性（オリジナリティ）を発揮するための「方針（目指すべき方向）」を考えました。

第 6 回ワークショップ

ガイドライン素案
第3・4章へ反映

「できることから取り組もう！」



- 第5回で整理した「方針（目指すべき方向）」を実現するための具体的なアイデアやその重要度、アイデアを実行する主体などについて考えました。

第 7 回ワークショップ

ガイドライン素案
第3・4・5章へ反映

「将来の目標を考えよう！」



- 第7回は、これまで提案された様々なアイデアから実現に向けてまず取り組むべき内容やその進め方、地区全体のまちづくりコンセプトやまちづくり推進体制を考えました。
- 班毎の成果を発表し、その共通点や今後に向けた考え方を全員で共有しました。

～ 平成 20 年度 成果 ～ 『まちづくりガイドライン 素案』作成

平成 21 年度

ワークショップ全体会及び分科会

平成 21 年度は、『鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ』を母体に、4つの分科会により“まちづくりの実践”に向けた活動に取り組みました。
「まちづくりガイドライン」に関しては、この分科会を中心に修正内容を検討し、定期的開催した「ワークショップ全体会」で共通認識を図りながら策定に向けた作業を進めました。



分科会

全体会

ガイドライン策定ワーキンググループ

「まちづくりガイドライン」の策定に向けては、第三者からの視点を取り入れるための『ガイドライン策定ワーキンググループ』を設けました。

ここでは、各分科会リーダーをはじめ、地元でまちづくり活動がされている組織や企業の代表及びまちづくり等の専門家の方々にご参加いただきました。



～ 平成 21 年度 成果 ～ 『まちづくりガイドライン』策定